

[発行元] 公益社団法人 千葉県社会福祉事業共助会 〒260-0026 千葉市中央区千葉港 4-5
☎043-245-1729 FAX 043-245-9047 ✉jimukyoku@kyoujokai.or.jp URL <https://kyoujokai.or.jp/>



会長挨拶

本年も「師走」を迎え、会員の皆様もご多忙な日々をお過ごしのことと思います。ところで、この「師走」とは、どのような意味があるのでしょうか？この語源には、諸説ありますが、もっとも有力な説は、師匠である僧侶が、経をあげるために東西を馳せる月という意味の「師がはせる」から「しはす」になったという説です。やはり、昔から12月は忙しい月だったのですね。いずれにしろ、会員の皆様におかれましては、健康に留意され、健やかに新年を迎えられますことをご祈念いたします。

さて、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが、今年5月には、「2類相当」から「5類」に引き下げられました。また、行動制限に関する法的根拠もなくなり、感染対策の実施も個人・事業者の判断が基本となりました。それに伴い、街中では、マスクを外している人も徐々に増えてきているような気がします。しかしながら、油断は禁物です。インフルエンザも流行しつつあります。これからも、これらの感染症には十分に気を付けていきましょう。

ところで、共助会も時代の流れとともに、「電子申請」を導入することになりました。現時点では、2025年(令和7年)7月運用開始を目標としていますが、予定通り導入されれば、各施設と共助会事務局とのデータの送受信がより早く、より正確になります。また、双方の郵送コストも大幅に削減できます。

実際、事務局では、昨年、既に「電子申請」を導入している東京、横浜に視察訪問をしまいいりました。どちらの団体も概ね軌道にのってきており、利便性は格段に向上しています。

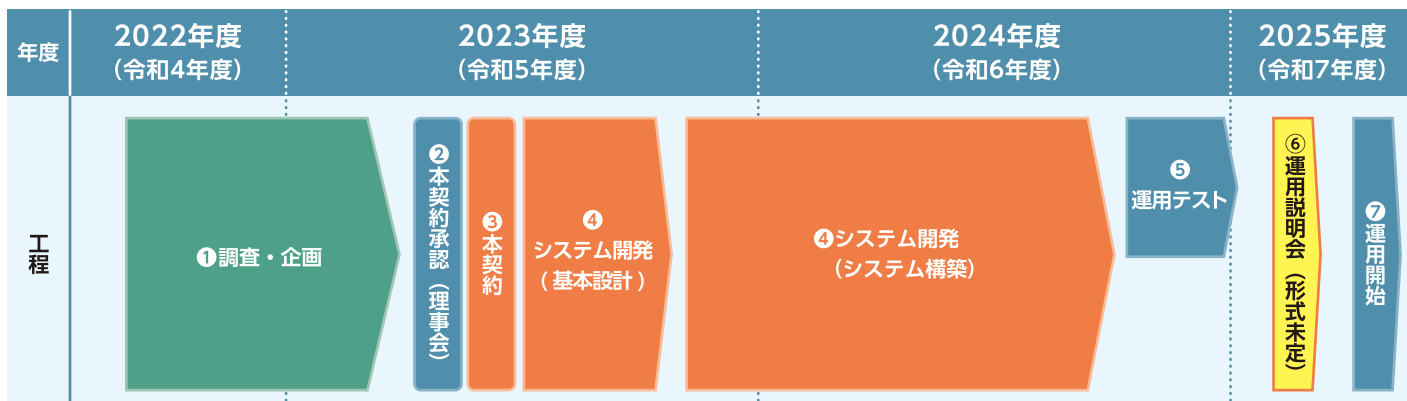
今後、皆様にもご協力いただくことが多々あると思いますが、何卒よろしく申し上げます。

今回の共助会ニュースでは、この「電子申請」を特集しておりますので、まずは、大まかな全体像をご理解頂ければと考えております。



共助会会長 **井上 峰夫**

電子申請導入までのスケジュール(予定)



電子申請導入に向けて 本格始動します！

11月の事務連絡でお知らせの通り、このたび、電子申請の導入が、2023年(令和5年)8月7日の理事会にて承認されました。

2025年(令和7年)7月の運用開始を目指しております。今後、事務連絡や共助会ニュース、共助会のホームページ等で情報発信してまいりますので、よろしくお願いいたします。

今回は、『電子申請』とはどういうもの？という部分から説明させていただきます。

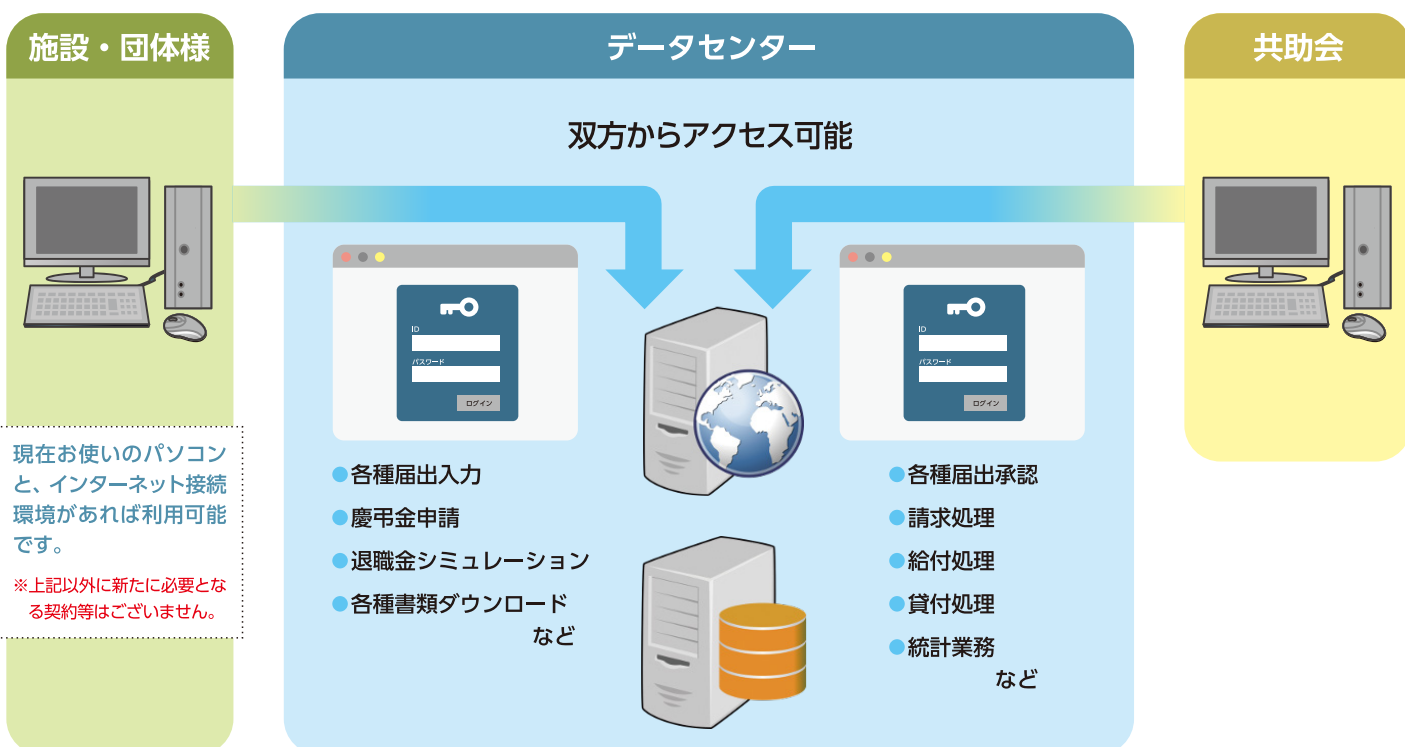
(一部、基本計画書から抜粋)

『電子申請』とはどういうもの？

●まず、施設様は現在お使いのパソコン（以下、PC）で、電子申請システムにアクセスすることができます。新しくソフトをインストールしたり、ダウンロードする面倒な作業はございません。IDやパスワードを用いて専用ページにログインいただくだけで、電子申請システムの操作を行えます。

●現在事務局は、施設様からの届出を紙で受付し、共助会のシステムに手入力で反映させていますが、今後、電子申請を導入した場合、紙の届出の提出が不要（一部届出を除く）となり、施設様のPCから直接、画面上にて入力していただけるようになります。

また、現在は郵便事情により届出を締日の数日前には発送していただいておりますが、この発送作業も不要となります。（一部届出を除く）



『クラウド』のセキュリティは大丈夫？

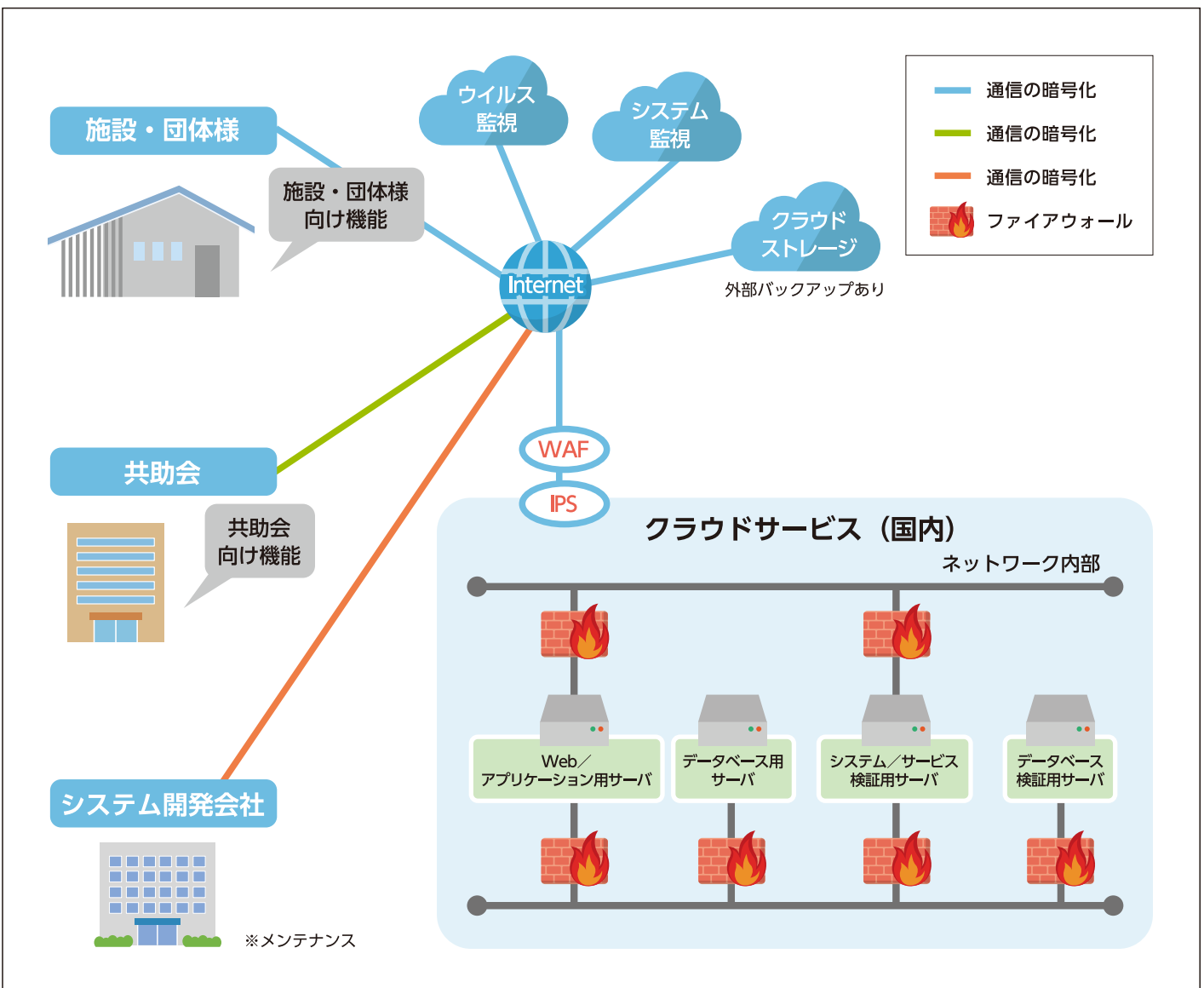
●クラウド自体はインターネット環境上になるので、攻撃対象になり得ることは0%ではありませんが、システム構築の段階からセキュリティ対策をしっかり行うことで、攻撃対象になり得る可能性を0%に近づけることは可能です。

もちろんクラウド事業者の選定も、システム開発を委託する事業者が厳しい基準で選定したクラウド事業者と契約いたします。クラウド事業者も、常時形を変えて攻撃を行ってくるウイルスに対して日々監視を行い、ウイルスよりさらにその上に行く対策をとっていますので、安心してご利用いただけます。

●インターネットの通信には暗号化されたものと暗号化されていないものがあり、暗号化されていないものは、知識がある人ならば、内容を盗み見ることが可能な場合もあります。インターネットにはこのように弱い部分があります。その弱い部分を補うために、「通信の暗号化」が必要となります。

電子申請のような重要な個人情報をクラウド上でやり取りする場合、もし通信の途中でデータを盗み見られたとしても、「通信の暗号化」が行われていれば解読は困難となります。施設様・共助会の双方のアクセスは「通信の暗号化」を行いますので、安心してご利用いただけます。（メンテナンス作業のためシステム開発会社からのアクセスもありますが、こちら「通信の暗号化」を行います。）

システムの構成図



WAF：Webアプリケーションのぜい弱性を悪用した攻撃からWebサイトを保護するセキュリティ対策

IPS：サーバやネットワークの外部との通信を監視し、侵入の試みなど不正なアクセスを検知して攻撃を未然に防ぐシステム

今までよりセキュリティを強化しなければならないの？

- 前頁の「システムの構成図」にありますように、「ファイアウォール」と呼ばれる壁のようなものをクラウド環境にも設置することで、インターネットを通じた不正アクセスやサイバー攻撃などから、壁の内部にあるネットワークやサーバ・PC、データを守る機能があります。（「壁の内部にある」ものとは、施設様内のもの・共助会内のもの・クラウド環境内のもの、すべてが対象となります。）



- このファイアウォールはWindowsやMacなどPC用の主要なOSには必ず搭載されており、そこにプラスしてクラウド環境にも設置するイメージですので、今までよりさらにセキュリティを強化せずとも、現在ご利用中の一般的なセキュリティソフト等で十分な対策として成り立つと考えられます。（ファイアウォール（Firewall）は直訳すると「防火壁」という意味で、インターネットを通じた不正アクセスやサイバー攻撃を「火」に例え、それらを防御する壁という意味で用いられています。）

『直接』入力できるとはどういうこと？

- 現在の共助会のシステムは、事務局内に設置されているサーバを必要としておりますので、事務局内からしかシステムへのアクセスができませんでした。

これを今回、サーバ型からクラウド型に移行することで、施設様と共助会、双方からのシステムへのアクセスが可能となります。

これにより、施設様のPCからシステムにログインしていただき、画面上で届出の入力が可能となります。よって、PCの文字入力が行える方であれば、問題なく操作可能と思われます。



- 毎月、施設様に入力していただいた届出を、共助会で確認/承認作業を行い、締め処理後、毎月の掛金決定の流れとなります。

『締日』は今まで通り？

- 現在は、毎月10日の締日が土日祝日の場合、前営業日に締日を前倒しさせていただいておりますが、電子申請を導入した場合、10日が土日祝日であっても、10日締日のままで前倒しの必要がなくなります。

- さらに、締日当日まで入力が可能となりますので、数日前に発送作業を行う必要もなくなります。

（紙提出が必要な届出については、10日が土日祝日の場合、従来通り、前営業日が締日となります。）

土日祝日でも
入力OK！



『入力』はいつでもできるの？

●施設様での入力は、共助会で締め処理を行った後から入力可能です。

『毎月15日前後～翌月10日』までの『20～25日間』ほどが入力期間となります。

(入力開始日については、毎月若干の前後がございます。)

●現在は一度提出していただいた届出について訂正や取消が発生した場合、その都度別途お手続きが必要ですが、電子申請を導入した場合、入力期間中は何度でも訂正・取消が可能です。

さらに、現在は毎月10日の『15:00』が締切時間ですが、電子申請を導入した場合、10日の『23:59』まで入力が可能となります。

他には何が便利になるの？

(1) 現在、事務局にお問合せいただいている下記の内容が、お電話をいただくずに、施設様のPC画面上で、すぐに確認できるようになります。

また、現在はお電話も窓口対応時間内（平日の9時～17時まで）のみとご不便をおかけしておりますが、電子申請を導入した場合、ほぼ24時間アクセス可能となりますので、窓口対応時間を気にせずご利用いただけます。

(深夜はメンテナンスの都合でアクセスできない時間帯がございます。)

(例)

- 退職金の支給予定額（退職シミュレーション）
 - 加入年月の確認
 - 加入者番号の確認
 - 各種届出の届出状況
- など



(2) 現在は、毎月10日（土日祝日の場合、前営業日）に締め処理を行い、その翌営業日に共助会から「掛金請求明細書」の発送を行いますので、郵便事情により「掛金請求明細書」が施設様のお手元に届くまでに数日かかってしまい、大変ご不便をおかけしております。

(例)

- 締日が10日(木)の場合、11日(金)に共助会から「掛金請求明細書」の発送を行いますが、土日祝日の配達が行われないため、施設様のお手元に届くのは最短でも14日(月)以降となります。よって、共助会から遠方の施設様へは、発送から到着まで1週間程度かかる場合もあります。
- 郵便局による誤配、紛失等のトラブルでそもそも請求書が届かない。
- 施設様側で大量の郵便物や書類に紛れてしまい、紛失してしまった。



これが、電子申請を導入した場合には、共助会側で締め処理が完了した時点から、画面上にて確認/印刷できるようになりますので、郵便事情や紛失等に左右されることなく、確実にご利用いただけます。

福利厚生

『今こそ従事者ひとり一人に福利厚生を！！』

ソウェルクラブ千葉は、『福利厚生』の充実が従事者の勤労意欲の促進、利用者への更なるサービス向上に繋がる源であると考え、会員交流事業の企画立案や加入促進活動に取り組んでいます。



健康管理

《生活習慣病予防健診費用助成》

30歳以上の会員が生活習慣病予防健診を受診した場合に、検査項目に応じて助成します。

- 生活習慣病予防健診……最大4,000円助成
- 乳がん、子宮がん検診……最大800円助成
(いずれか又は両方を受診した場合)



《健康生活用品給付》

毎年、全会員に健康生活に関わる品物の中から希望する1品をお届けします。

全40品

慶事のお祝い

- ご結婚・ご出産…10,000円の商品券又はお祝い品
- ご入学(小・中学校)…5,000円の商品券又はお祝い品
- 永年勤続(勤続5年、10年、15年、20年、25年、30年を迎えた職員)…5,000円～50,000円相当の記念品



資質向上

《各種講習会》 受講料、教材費は無料！

オンライン研修(前期:7月～8月 後期:9月～11月)

- メンタルヘルス講習会
- 接遇講習会
- ハラスメント防止講習会
- カスタマーハラスメント防止講習会



事務局事業

《会員交流事業》

気分のリフレッシュに最適！

舞台や演劇鑑賞ほか、皆様に馴染みのある演目を中心に企画・提供しています。補助金利用でイベントの利用料が最大半額になります。ソウェルクラブに入会して、いろいろなイベントに是非、ご応募ください。(応募者多数の場合、抽選となります。)

年会費 事業主様にご負担いただきます

オススメ

第1種会員 10,000円(どなたでも加入できます。)
ソウェルクラブが提供する全てのサービスが利用可能。

第2種会員 5,000円
非常勤職員のみ加入できます。一部のサービスのみ利用可能。

その他にも様々なサービス事業を行っています。是非、ソウェルクラブのホームページをご覧ください。



福利厚生センター
ホームページ

- 加入のお申込み・福利厚生に関するご相談は

☎0120-292-711

社会福祉法人 福利厚生センター まで



資産運用報告

令和5年9月末現在 資産運用状況

(単位:円)

資産	取得価額	時価	評価損益
国内債券	3,917,458,837	4,007,264,099	89,805,262
国内株式	129,458,124	323,866,098	194,407,974
外国債券	14,484,174,960	14,131,278,836	△ 352,896,124
外国株式	2,741,877,745	3,233,552,439	491,674,694
オルタナティブ	2,788,006,389	3,000,828,863	212,822,474
その他	1,779,338,494	1,776,279,278	△ 3,059,216
資産合計	25,840,314,549	26,473,069,613	632,755,064

時価総額	26,473,069,613
要支給額	28,630,155,159
充足率 = $\frac{\text{運用資産の時価総額}}{\text{要支給額}}$	92%

昨年2月に始まったロシアとウクライナとの紛争も終息していない中、今年10月には、イスラエルとハマスとの武力紛争が始まりました。益々、世界情勢が不安定になる中、株式市場は、国内、海外とも景気への警戒感がくすぶってきており、上値の重い展開になっています。

また、国際通貨基金(IMF)は、来年の世界の経済成長率を2.9%と見通しを示しました。米国を含めた主要7か国(G7)の来年の国内総生産(GDP)成長見通しも、大半が0～1%台です。これは、非常に異例の低成長見通しになります。

このように既存の戦争に加え、中東戦争まで長期化、拡大すれば、世界経済に与える影響は計り知れないものとなるでしょう。

そのような中、共助会では、令和5年度は、伝統4資産(国内債券、海外債券、国内株式、海外株式)とオルタナティブ投資で、本年度の収益は、5千4百万円。また、充足率も92%を確保しています。

これからも株式市場及び債権市場とも不透明な展開が予想されますが、引き続き、安定的な資産運用と資産の保全を第一に着実な資産運用に努めてまいります。